

シルバー人材センター



シルバーマーク

ニュース

ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

6月末現在の会員数536人

(男性342人・女性194人)

令和4年度定時総会開催 3年連続の代理人による議決権行使



公益社団法人沖縄市シルバー人材センターの令和4年度定時総会が6月10日、シルバーワークプラザ2階大会議室で開催され、令和3年度の事業報告・収支決算報告や役員の選任など審議、原案どおりそれぞれ承認された。総会開催は、今年度も新型コロナウイルス感染防止のため、会場の変更と参加人数を制限して規模縮小。今回も理事や地区長らの出席にとどめ、会員からの委任状に基づいて3年連続して、代理人による議決権行使の定時総会となった。(2, 3, 4面に関連)

議事	報告
議案第1号	報告第1号
議案第2号	
議案第3号	
議案第4号	
令和3年度事業報告	令和4年度事業報告及び収支予算
令和3年度収支決算報告	
役員の選任	
理事長に対する権限委任	



上江洲就業相談員
が司会進行



監査報告をする
安次富正文監事



(左から) 議事進行は浜比嘉副理事長、
議案を説明する仲宗根事務局長

定時総会は同日午後1時30分に開会。就業相談員の上江洲勝さんの司会で進行した。

最初に、上原秀雄理事長が挨拶(2面に全文掲載)。続いて、祝辞として桑江朝千夫沖縄市長からメッセージが寄せられ、仲宗根正史事務局長が代読した。

議事進行の議長には、浜比嘉宗明副理事長を選出。会員総数529人中、397人(出席者18人、委任状379人)の過半数で総会成立を宣言。議案第1号から第4号まで審議、すべて原案通り承認された。

報告事項として、令和4年度事業計画及び収支予算について、5月24日開催の第2回理事会において、承認された旨の報告があった。

定時総会理事長あいさつ(全文)



だき、誠にありがとうございます。

令和4年度定時総会を開催するにあたり、一言ご挨拶を申し上げます。本日は、お忙しい中を定時総会へご出席をいただき、誠にありがとうございます。

本来でしたら、多くの会員の皆様のご出席をはじめ、ご来賓をお招きして、定時総会の開催を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、今年度も前年度同様厳しい状況の中での開催になりましたことをご了承ください。

沖縄県においては、現在に至るまで感染拡大が発生している現状であります。会員の皆様には、現状に安堵するのではなく、これからも引き続き「就業」や「日常生活」等においては出来るだけ「3密」を避け、感染予防対策を十分に意識した行動をお願い致します。

昨年度は、当センターの課題である「会員の拡大」と「就業機会の拡大」について、役員や地区会員の皆様と十分協議し、目的を達成するために取り組んでまいりました。一方では新型コロナウイルスの感染拡大は、センターの事業運営へも大きな影響を及ぼしております。令和3年度の主な事業実績は、「会員数」520人(10人の減)、「契約金額」約2億7千8百万円(約46万円の減)、「就業延人員」41,382人日(1,173人日の減)となり微減では

りますが、殆どの項目で前年度を下回る結果となっております。

特に「会員の拡大」については、地域自治会との連携による会員募集のチラシの配布や入会相談窓口の設置、また新たにSNS等を駆使した啓発を行うなど、会員の拡大に努めてきましたが、会員の増加には至っていません。又新規加入者の減少に加えて、会員の皆様の高齢化や病気等の理由による退会者の増加が「会員拡大」に至らない大きな要因となっております。今年度も引き続き会員の入会強化事業に積極的に取り組むと共に、退会者の抑制にも取り組んでいくことが重要だと思われます。

さて、今年に入り世界的に不安定な変動期を迎えており、高齢者を取り巻く社会情勢も大きく変化しております。

少子高齢化が急速に進む中、定年年齢の引き上げや継続雇用など国の施策は、センターにとって新たな課題として高齢者の就労促進など、高齢者の働き方について重要な課題を提示しているものと思われれます。

次に、センター事業において最重要課題である「安全・適正就業」についてですが、「安全・適正就業委員会」「安全推進員」等による巡回パトロール強化や会員間による声掛けを推奨し、安全に対する意識の高揚を図ったことにより、令和3年度の事故発生件数は4件と、前年度に比べて2件の減少となっております。特に、安全で適正な就業については、今後とも会員及び役職員が一体となり、「事故の未然防止」「発生事故の検証と今後

の対策」「会員への情報提供」など事故の撲滅に取り組んでまいります。会員の皆様のお一人お一人の事故防止への日頃の取り組みが大きな力になるものと考えておりますので、よろしく願い申し上げます。

これからも地域社会のニーズを先取りし、会員の技術・能力を高め、仕事を通じて地域社会の発展に貢献していくことがセンターの担うべき重要な使命であり、これがとりもなおさず会員の皆様の生涯現役・健康寿命アップにつながることであります。

ご承知のとおり、新型コロナウイルスの終息はまだまだ見えておりません。市民の生活に長期的な不安と様々な影響が出ている状況ではあります。当センターでは会員の「安全・安心」を第一に、「請負・委任」による就業、また「介護予防・日常生活支援総合事業」や「労働者派遣事業」による就業への取り組み、時代のニーズに対応した就業の場の提供・拡大に取り組んでまいります。

今後とも、高齢者が長年にわたって培ってこられた知識や経験、技能を活かし働くことを通じて「生き生きと活動する社会」の実現を目指して、役員一丸となって事業の推進に努め、「就業」及び「ボランティア活動」をはじめ、活力ある地域社会の構築に寄与してまいり所存でありますので、会員の皆様方のお一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。皆様のご健勝とご活躍をご祈念申し上げます。

令和4年6月10日

理事長 上原 秀雄

理事長に上原氏 副理事長は浜比嘉氏 総会終了後の理事会で正副理事長選出



新理事による最初の理事会が、6月10日の定時総会終了後、同じ会場で開かれた。定款に基づき互選で正副理事長の選任が行われ、理事長に上原秀雄氏（美里中校地区）、副理事長に浜比嘉宗明氏（宮里中校地区）がそれぞれ3期連続して選出され



理事（再任）
塩川 初江
（美 里）



理事（再任）
東條 正躬
（美東・東）



副理事長
浜比嘉 宗明
（越来・宮里）



理事長
上原 秀雄
（特別会員）

令和4年度新役員紹介



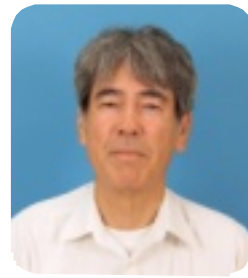
理事（再任）
仲宗根 弘
（美 里）



理事（再任）
小橋川 啓
（安慶田）



理事（再任）
渡口 正美
（特別会員）



理事（再任）
須田 勝
（特別会員）



監事（新任）
比嘉 伸雄
（コ ザ）



監事（再任）
安次富 正文
（特別会員）



理事（再任）
喜納 愛子
（美東・東）



理事（再任）
比嘉 榮徳
（山 内）

役氏 職名
中校地区



当センター会員の平野幸子さん(美里中校地区)は、詩吟歴46年を誇る師範。雅号は『相馬岳凜』で、市内で教室を主宰している。今月の7月には長野県諏訪市で開催される日本詩吟学院主催の全国俳諧歌吟詠大会に出場する。「沖縄県内から出場者を増やすために自分が挑戦して勉強したい。そこで学んだことを持ち帰り、私のノウハウを多くの人に伝えていきたい」と意欲を語った。

詩吟 全国大会出場へ 美里中校地区の平野幸子さん

6月10日開催の総会で役員表彰があり、前理事の宮城一文さん(山内中校地区)と前監事の比嘉幸雄さん(美里中校地区)に感謝状が授与された。両氏は、シルバー人材センターの役員として高齢者の就業の確保と生きがいの創出に尽力するとともに、センター事業の発展に寄与、これまでの実績が認められたもの。



宮城一文さん



比嘉幸雄さん

宮城一文さんと比嘉幸雄さんを表彰 役員としてセンターの発展に寄与

第4回理事会はみなし決議

左記議案について「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第96条」及び「定款第38条」の規定により、理事全員が書面でもって同意の意思表示をしたため、理事会決議を省略し、みなし決議となった。

議案第1号「正会員の入会」について

5人(女性0人・男性5人)が承認され、その結果6月21日現在の会員数は536人(女性194人・男性342人)となった。

なお、5月の退会者は5人。

議案第2号「令和4年度安全・適正就業推進強化月間実施要綱」(7面掲載)及び議案第3号「個人情報保護の保護に関する規程の一部是正」については、それぞれ原案通り承認された。

就業延人員 配分金 契約金額は大幅減 ― 5月実績 ―

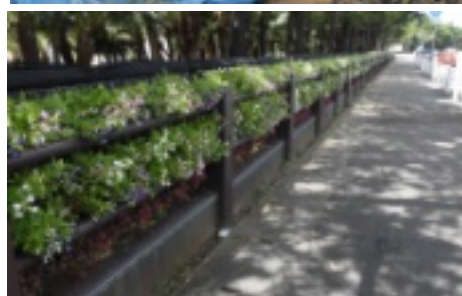
令和4年5月の主な実績では、会員数531で6人の減(▲1%)、就業実人員321人で9人の増(2%)、就業延人員2708人で697人の減(▲25%)、配分金約1451万円で約351万円の減(▲24%)、契約金額約1809万円で約416万円の減(▲22%)となった。
(対前年比同月)

7月から「アルコール検知器」による確認開始 道路交通法施行規則の一部改正で



道路交通法施行規則の一部改正に伴い、車を運転しようとする運転者及び運転を終了した運転者に対し、酒気帯びの有無について当該運転者の状態を目視等で確認するほか、国家公安委員会が定めた「アルコール検知器」を用いて確認を行うとされている。当面は努力義務として課し、10月から本格運用で義務化されることになっている。これを受けて、当センターでは7月から会員が公用車(センター保有車両)を運転する前と運転後において、アルコール検知器による酒気帯びの有無の確認を行うことにしている。なお、センターでは事務所が開門する午前8時から「担当職員がアルコール検知器による確認を行うことにしている」ので、会員皆さんの理解と協力をお願いしたい」と、安全運転管理者である仲宗根正史事務局長は呼び掛けている。

壁面緑化パネルにトレニアミックス 専用鉢を入れ替え コザ運動公園



沖縄市の玄関口ともいえる沖縄自動車道南インターに接するコザ運動公園。同園正門付近の壁面緑化パネル植栽作業が6月1日から始まった。この業務は、沖縄市から当センターが受託しているもので、既設の緑化パネルから古くなった草花鉢を取り外し、新たな草花に植え替えた専用鉢を取り付ける。今回の草花は、トレニアミックス。夏に咲く耐暑性の強い一年草で夏すみれともいわれ、色彩が鮮やかなことから見事な景観を醸し出してくれるという。壁面緑化パネル植栽作業に当たったのは、砂川晃一公園草刈班の皆さん。担当した高吉満弘会員は「作業当初は、梅雨時の降雨続きで作業が思うように捗らなかったが、作業工程に間に合ってしまった。今後の開花が楽しみです。」と話した。

今年度2回目の連合と合同の安全・適正就業パトロールが6月20日、草刈班2グループが就業中の越來水辺公園と美里公園の2カ所で行われた。公園草刈班両グループが就労するそれぞれの現場で、連合の我那覇宗孝安全・適正就業パトロール指導員は「去年の自分とは違う身体機能の衰えを自覚することで転倒防止になる。自分ではなかなか気づかない熱中症にも留意しなければならない」と体調管理と就業安全を訴えた。

身体機能の衰えに自覚を 連合と合同安全パトロール実施



草刈りの高さは2cmとすることを就業現場で確認する草刈班の会員。

(写真左) 熱中症予防にと草刈班に「熱中症予防タブレットミックスBOX」を配布。



中里達雄草刈班 (越來水辺公園)



島袋樽治草刈班 (美里公園)

7月の強化月間に向けて 安全・適正就業委員会を開催



(右から) 仲宗根正史事務局長、高吉満弘委員、小橋川啓委員長、仲宗根弘委員、仲里栄信安全推進員

令和4年度第1回「安全・適正就業委員会」(小橋川啓委員長)が6月8日、シルバーワークプラザ執務室で開催された。協議事項として仲宗根事務局長が、令和4年度「安全・適正就業推進強化月間」実施要綱(7面に掲載)の説明を行った後、10月1日から実施予定のアルコール検知器による確認の義務化に向けて準備状況の説明があった。また、小橋川委員長がうるま市の草刈作業中に発生した転落事故で会員が死亡した事例について報告。同委員長は「単独就業の是正の徹底のほか危険予知行動とともに安全帽や命綱など安全防護具の使用を徹底すること」と改めて強調した。

スマホ教室 受講者募集

日 時：7月20日(水)・22日(金)・27日(水)

10時～14時30分【3回連続講座】

場 所：シルバーワークプラザ大会議室
(沖縄市美原3丁目1番1号)

受講料：無料

定 員：10名(先着順)

持参する：手持ちのスマートフォン
もの (貸出機もあります)

申込期間：7月11日(月)～15日(金)

※ 参加者はマスクの着用をお願いします。

※ 体調がすぐれない方は、参加をご遠慮ください。



沖縄市シルバー人材センター

お問合せ・お申込み 担当：与座

TEL098-929-1361

入門編(1日目)

	講 座 名	内 容
1	はじめてのらくらくスマ・スマホ	電源の入れ方や切り方等基本的な操作を覚えよう
2	電 話	電話のかけ方・受け方・電話帳への登録方法、基本的な使い方を身につけましょう
3	メー ル	メールの基本的な使い方を身につけましょう

入門編(2日目)

	講 座 名	内 容
1	文字入力	文字入力をマスターしよう
2	あんしん、安全に使うために	スマホを使う時に気をつけたいルールと安全に使うための設定について
3	カメラの使い方	カメラの操作基本

基本編(3日目)

	講 座 名	内 容
1	インターネットを使おう	インターネットの検索の仕方を覚えよう
2	ア プ リ	アプリの取り方・消し方
3	かんたんなオンライン手続きから学ぼう	Dアカウント・MYdocomo・スマホ教室の予約・安心遠隔サポート

目 的

シルバー人材センター事業を推進する上で、会員の健康管理と安全で適正な就業の確保は最重要課題である。令和3年度においては、就業現場の巡回パトロールや会員間による声掛けを行うなど安全意識の共有と各就業現場における事故防止対策を強化してきたが、残念ながら4件の事故が発生している。また、新型コロナウイルス感染症も依然と終息の兆しが見られない中、会員及び役職員が一体となり、より一層、事故防止対策、感染防止対策に取り組みなければならぬ。よって、7月の「安全・適正就業推進強化月間」においては、安全・適正就業の徹底強化を図り、事故のない安全な就業環境づくりを推進すべく次のとおり取り組む。

1 「安全・適正就業推進強化月間」の取組み

(1) 期 間 令和4年7月1日(金)～31日(日)

(2) 取組内容

① 「安全・適正就業推進大会」の開催

・日時…令和4年7月13日(水)午後1時30分
・場所…シルバーワークプラザ 2F 大会議室

② 横断幕等の張り等の掲揚

③ 県シルバー連合主催の「安全大会」等への参加

④ その他、安全管理教育等の開催

2 安全スローガン

令和2年度～令和4年度シルバー人材センター全国統一スローガン 『いつまでも 働く喜び 無事故から』

※①③④は新型コロナウイルス感染症拡大の状況によって

自粛・延期・中止を検討

3 安全・適正就業への取組み

安全・適正就業の取組みについては「安全掲示板」「ホームページ」「ニュースゆんたく」等を活用した情報の提供を行うとともに、会員自身の健康管理と事故防止対策の意識高揚を図るための取組みを行う。

(1) 安全就業

7月 令和4年度「安全・適正就業 推進強化月間」実施要綱

ア 就業前のラジオ体操と作業ミーティングを徹底し、会員の健康状態を把握

イ 単独就業は正の徹底

ウ 危険予知活動(KYM)と安全保護具(安全帽、命綱等)使用の徹底

エ 法面(斜面)における安全就業の推進

オ 就業現場の「安全巡回パトロール」の実施強化

カ 安全衛生教育及び各種講習会等の充実・強化

キ 刈払機、機械器具及び安全保護具等の点検整備の実施強化

ク タイヤ止め使用の徹底と「高齢運転者等に係るガイドライン」の活用及びアルコール飲酒チェックの徹底

ケ 「安全就業ガイドブック」「安全・適正就業マニュアル」等の配布と活用

コ 熱中症予防・対策の徹底と注意喚起、情報等の提供

(2) 適正就業

ア 「適正就業ガイドライン」を活用した、適正な就業の徹底

イ 臨時的・短期的・軽易な就業の徹底

ウ 発注者からの「指揮命令」や「混在就業」等の排除

エ 「受注票」「契約書」「請書」等における不適正な記載の確認及び就業実態の自主点検

4 新型コロナウイルス感染症への対応

(1) 会員への感染予防措置等の周知

ア 手洗い、うがい、アルコール消毒、マスク着用及び外出自粛等の奨励

イ 風邪症状や発熱(37度以上)時の就業自粛

ウ 「新しい生活様式」の周知・推進

(2) 就業機会の確保・提供に係る感染防止対策

ア 新規受注時の感染予防対策・感染リスクの確認の徹底
イ 就業中の感染防止対策(マスク着用、3密回避等)の徹底
ウ 感染症の拡大状況に応じて就業の延期、中止等を検討

60歳! 人生これから!

シルバー人材センターへ 入会しませんか?

「この歳で働ける!仲間が出来た!」年をとると実感も時間もユツタリと訪れます。60歳以上、沖縄市在住で健康で働く意欲のある方ならどなたでも歓迎。安全で簡単、軽易な仕事があります。ぜひお話を聞きに来てください。

毎日なにも
することがない!
退屈だ!

1週間に**2・3日**
働けたらいいのに!

でも、
きつい仕事は
ムリ!



現在のシルバーでの主な仕事

- ・軽い労働
- ・家内外の掃除、片付け
- ・草刈り、植木の手入れ
- ・大工仕事、他
- ・一般
- ・電話受け付け
- ・パソコン、スマホ講師
- ・宛名、賞状書き
- ・訪問介護
- ・その他いろいろ



◇7月の予定◇

- ・8日(金) 午前10時
新会員入会説明会
- ・13日(水) 午後1時30分
安全・適正就業推進大会
- ・22日(金) 午前10時
第5回理事会
- ・27日(水) 午前9時
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育

編集後記

例年より1日早く6月20日、梅雨が明けた。今年はよく降った。晴れた日はほんの数日。日照時間の減少で農作物は生育が悪く、当センターの事業にも影響が出た。草刈りなど屋外作業がままならず就業日数が激減した。梅雨明け後、その分を取り戻すべく就業現場では精力的に作業をこなすが、一転して炎天下の毎日が続き、これまたままならない。コロナ、熱中症、体力消耗。私達シルバーを取り巻く環境は、厳しいものがある。7月は安全・適正就業推進強化月間。「いつまでも働く喜び 無事故から」が月間スローガン。かみしめたいフリースだ。

編集

東條 正躬
大城 博